

L03



小3 理科「動物のすみか」
小4 理科「季節と生物」「雨水のゆくえ」

野川の環境

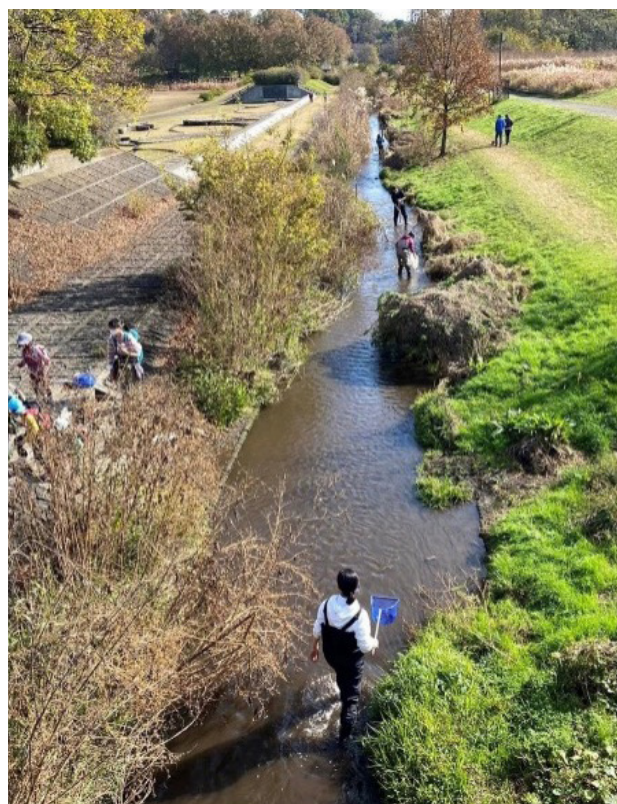
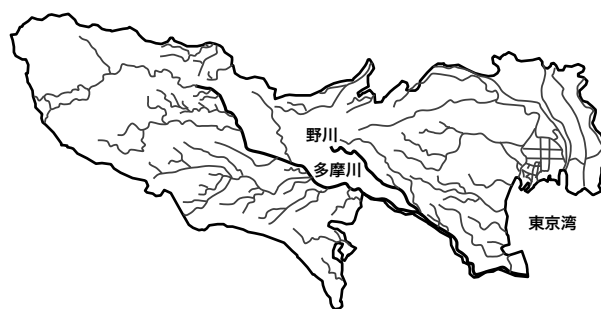
野川は東京都国分寺市の日立製作所中央研究所にある大池を水源として、小金井市、三鷹市、調布市及び狛江市を経て、世田谷区二子玉川付近で多摩川に合流する流路延長20.2 kmの一級河川です。

野川流域内の降水は武蔵野段丘面の基底である武蔵野礫層に帯水、流動し、武蔵野台地の深層地下水を涵養しています。また、その一部は国分寺崖線から湧水として流出し、野川の主要な水源となっています。

都市化が進む中、野川は多く自然が残されており、また、遊歩道や多くの公園が整備されているため、周辺市民の憩いの場となっています。

野川の環境の課題としては、主要な水源である国分寺崖線からの湧水の枯渇、流量の減少、護岸や水際の処理等の整備状況、生物の生息状況の変化等があげられます。

野川の河川管理境界より、上流区間は、コンクリート護岸で、下流区間は多自然護岸となっており、景観や生物の生息状況も異なっています。





©Google Map

関連資料

■野川マップ

野川流域のおすすめスポットや野川と国分寺崖線（「ハケ」と呼ぶ）の森に生息する生き物などを紹介しています。

このマップを片手に散策するのも良いでしょう。

<https://www.city.koganei.lg.jp/kurashi/473/ecology/nogawamap.html>

■野川流域河川整備計画（東京都）

東京都が発行している野川流域の河川整備計画の詳細がわかります。

流域や河川の概要、野川の治水対策などもまとめられています。

<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/content/000028888.pdf>

